

この秋は「難民」に思いをはせよう！

何年か前から、ニュースで「シリア難民」という言葉をよく耳にするようになりました。悲惨な映像や画像を目にしたことがある人も少なくないと思います。しかし、「難民」がどのような人たちで、どのような問題を抱えているかを改めて考えたことはないのではないのでしょうか。

国際交流センターでは、例年実施している夏の国際交流月イベントを今年は少し時期を遅らせ、下記の通り、難民映画の上映会を開催することになりました。

私たちと同じように日常生活を送っていたのに「難民」となってしまった人たちとその人たちを受け入れた人々のドキュメンタリーをぜひご覧ください。

◇千代田三番町キャンパス

上映日時：2017年10月20日(金)
16:30より(受付16:00より)
場 所：ローズホール

◇町田キャンパス

上映日時：2017年11月11日(土)KVA祭
時間はKVA祭プログラムにてご確認ください。
場 所：1206教室

冬は語学習得にチャレンジ！

第11回外国語スピーチコンテストを下記の通り、開催します。それぞれマンツーマンの指導が付きましますので、短期間に効率よく「ことば」やプレゼンテーション術を学ぶことができ、これまでの参加者もそれぞれ大きな成長を遂げました。多くの方のチャレンジをお待ちしています。

開催日時：2017年12月9日(土)14:30頃から
場 所：千代田三番町キャンパス
(時間と場所の詳細は掲示板にて)

内 容：

- (1) 外国語暗唱部門
英語、韓国語、中国語の指定のテキストからひとつを選んで暗唱。
- (2) 日本語弁論部門(留学生対象：各自5分)
次のテーマの中からひとつを選んでスピーチ
「日本で暮らして考えたこと」「日本で出会った大切な人」「私の夢」
- (3) 海外体験弁論部門(各自5分)
次のテーマの中からひとつを選んでスピーチ
「海外体験から得たもの」「海外に滞在して考えたこと」「外国で出会った大切な人」

申し込み：2017年10月16日(月)～11月2日(木)
日本語弁論部門および海外体験部門の参加者は1200～1500字程度の原稿を添えて下さい。

☆終了後は、表彰式とクリスマス・パーティを開催します☆

後期の主なスケジュール

9月13日(水) 協定校・吉林華橋外国語学院より短期交換留学生5名が到着

9月25日 町田キャンパス外国語絵本展開始(詳細4面)

9月29日(金)
千代田三番町キャンパス後期英語サロン(詳細4面)開始

10月1日(日)
国際交流センター通信24発行

10月3日(日)各募集(詳細4面)の締切

10月4日(水)
町田キャンパス後期英語サロン(詳細4面)開始

10月8日(日)
留学生のための芸術文化鑑賞会開催

10月20日(金)
千代田三番町キャンパス難民映画の上映会(詳細1面)開催

10月26日(木)
健康栄養学科4年生4名が協定校・釜山女子大学校で交流プログラム実施

11月11日(土)KVA祭
町田キャンパス難民映画の上映会(詳細1面)開催

11月16日(木)
千代田三番町キャンパス外国語絵本展開始(詳細4面)

12月9日(土)
第11回外国語スピーチコンテスト開催(詳細1面)

2月～3月
留学生のためのホームステイ、ホーム・ビジットプログラム実施

国際交流バザー“100円市”の御礼

4月5日(水)に両キャンパスで開催された国際交流センターバザー“100円市”では、町田キャンパスで18,100円、千代田三番町キャンパスで16,500円の収益がありました。この半分に募金箱の1,271円を加えた金額を国連 UNHCR のシリア難民支援に寄付します。また、残りの半分は両キャンパスの国際交流会の活動資金となります。ご協力まことにありがとうございました。

国際交流センター構成員よりメッセージ 教員編

森朋子(現代家政学科)国際交流センター長

外国語を習得するには、どしゃぶりの雨の中に裸足で駆け出すような時期が必要です。学生時代はそれが許される時。今が一步踏み出すチャンスです。

中田範子(児童学科)国際交流センター副センター長

国際交流センターでは、1年間を通して、地域の方々のご協力も頂きながら、楽しいイベントを企画しています。学生の組織である「国際交流会」も会員募集中です。

畝部典子(大学院)

英語を勉強したい、外国語にもっと触れたい、異文化交流をしたい、海外に興味がある、と考えているみなさんのお手伝いできればと思っています。自分から積極的に行動すれば、異文化は案外身近な存在かもしれません。

井澤尚子(現代家政学科)

私たちには、まだまだ“知らないこと”や“気づかないこと”がたくさんあります。異文化とふれあうことで、日本や私たちの生活を見つめ直すこともできます。さあ！国際交流センターのイベントに参加して『発見の旅』に出かけましょう。

松田正己(健康栄養学科)

留学生の皆さん、日本とお国の架け橋となって下さい。そのためにも、生活の中にある知的で美しい日本語を使う方と知りあいになって下さい。テレビなどの表面的なものとは区別できるようになりたいですね。

藤田 恵子(生活デザイン学科)

留学生から学ぶことがあります。科目履修以外にサークルに参加し、日本語スピーチコンテストに挑戦し、アルバイト、ホームステイ、中国語の講師、小学校で故郷の料理紹介など積極的に経験した結果、日本語が驚異的に上達しました。前向きな姿勢は見習いたいものです。

千葉一博(人間福祉学科)

今こそ他国の人たちと会話し、他国の人たちを理解し、互いの考えを尊重し合うことが大切なときなのだと思います。大学に国際交流センターがあるというのは貴重なことです。

マーク・ルイス(人間福祉学科)

Experience other cultures through the International Exchange Center. Activities are planned for you to share your knowledge of Japan with others, and to learn about the lives of people from other countries. It's interesting and fun!

国際交流パーティ開催

◇町田キャンパス

4月27日(木)に、ローズコートで開催されました。参加者は学生、教職員、地域サポーターをあわせて31名でした。国際交流会会長・副会長である児童科2年生の角田紗彩さん、原口ひなのさんからの強い部員募集に始まり、おしゃべりやビンゴゲームを楽しみながら留学生との交流を深めました。

◇千代田三番町キャンパス

7月7日(金)にローズホールで開催されました。参加者は全員で20名、地域サポーターの方もいして下さり、おしゃべりに花が咲いた和やかな会となりました。

次回は皆さんもお気軽にご参加下さい。

国際交流センター構成員よりメッセージ 事務職員編

<町田キャンパス>

宇野真理 学生支援グループ課長

国際交流センターのイベントには留学生の歓迎会やお別れ会、スピーチコンテストなどがあり、特にスピーチコンテストは少し練習が必要ですが、センター員の先生から丁寧な指導を受けられます。達成感は大きいですよ。

李慧璣

身近な国際交流が大学でできます。国際交流センターでは様々な交流活動を計画しており、みなさんの参加をお待ちしております。

寺尾誠一

国際交流を身近なところから始めましょう。新しい発見があるかもしれません。そのようなお手伝いをしていきたいと思っています。

<千代田三番町キャンパス学生支援グループ>

平山喜代美 学生支援グループ課長

大学生活の中で、日本人学生と留学生が交流することにより、外国と、自分の地域とのつながりを実感すること、また文化の違いを理解し、多角的、多面的に物事の見方、考え方を理解することで、国際感覚を身につけることは、とても有意義なことだと思います。大学のイベント等に参加することにより、国際交流が、より身近なものとして体験できるようにサポートしていきたいと思っています。

富樫健

身近にできる異文化交流—国際交流センター主催のイベントに参加してみませんか。留学生との交流を通して他の言語・文化・生活習慣等に触れることによって得られる、新たな気づきや発見が、成長した新しいあなたを作ってくれます。

利根川智子

大学生活4年間の中で、勉学以外の何かに打ち込むことは社会への扉を開くための大きなポイントになります。

留学生と交流することや、イベントへの参加をすることによって得られる、様々な体験が、私の引き出しを増やして、次への糧になるでしょう。

留学生が小学校でギョウザ作りを指導

7月20日(木)に、町田キャンパスの留学生3名が、八王子市立横山第一小学校の特別支援学級でギョウザ作りを指導しました。

予定より時間はかかりましたが、中国式の美味しいギョウザに児童たちは大喜び。

食事の後には、お楽しみ会で一緒にドッチボールや追いかっこをして、楽しい交流ができました。



みんなで作ったギョウザの味は格別！

短期交換留学生修了セレモニー開催

7月27日(木)に短期交換留学生修了セレモニーが町田キャンパスにて行われました。この度修了を迎えたのは、吉林華僑外国語学院からの短期留学生、王童瑤さんと房星言さん。学生、教職員を併せて約30名が参加して2人の門出を祝いました。

授業だけではなく、行事やサークル活動にも積極的に参加し、大いに日本の生活を楽しんだお二人。本学職員、李ホイーロンさんの発案で、参加者全員で「加油(「ジャーヨウ」：頑張れ)」と声を揃えてお二人を励ました。

修了生のこれからの活躍をお祈りします。

中相原町会夏祭り参加

8月19日(土)の中相原町会夏祭りに、留学生1名が参加しました。

曇り空でしたが、雨の心配もなく時折太陽が覗くまじまじの天気の中、夏祭りが行われました。午前中は町会の方が浴衣の着付けをしてくださいました。また、お昼にはお弁当を用意していただきました。

13時からの式典には神主の祝詞があり、教員と留学生が玉串奉奠に参加しました。その後、町会の子どもたちと山車・神輿の巡行の綱を引き、大学周辺を歩きました。参加した100名余りの人たちと、途中、本学の正門の広場や町会の数か所の庭先で休憩をし、飲み物、お菓子、果物などを振舞われ、日本のお祭りを堪能しました。

浴衣の着装、玉串奉奠、山車の巡行、立ち寄った家での接待など、思い出深い2017年の夏祭りでした。



大学の代表として玉串奉奠

私の異文化・海外体験 第3回

異文化交流のコツ

畝部 典子(大学院・児童学科)

私が中学、高校、大学生だった頃は、みんなが海外に憧れた時代でした。しかし当時は、現在のように簡単に生の英語に触れることができず、私にとって唯一の手段がラジオ放送でした。中学生の頃は「基礎英語」、「続基礎英語」を聞き高校生になってからは「百万人の英語」を聞いたものです。ラジオを通して聞くネイティブの英語の発音は今でも耳に残っています。高校生になってからはカナダの同い年の女の子と文通もしました。このように英語が大好きだった私は、いつかイギリスかアメリカに行きたいと思っていました。

大学3年生になった時、初めての海外旅行としてイギリスに1ヶ月の英語研修に出かけました。この体験で、異文化に直接触れる面白さと積極的なコミュニケーションの大切さを学びました。その後、ドイツへの1ヶ月のドイツ語研修ではドイツ語と英語を使って電車やバスで小旅行を試みました。その道中での地元の人との何気ない触れ合いが、旅行の楽しさを倍増させてくれました。短い旅行を含めばいろいろな国に行きましたが、どの国に行っても重要なことは「英語で適切に自分の意思を表現できる」と「相手の主張を理解する」とことだと思っています。つまり、コミュニケーション力が海外旅行を成功させる秘訣なのです。

本学の教員になってから、1年間の海外研修の機会をいただくことができました。この経験は私の人生においても最も重要で、このような貴重な機会を与えてくださったことに今でも心から感謝しています。グラスゴー大学の Visiting Scholar としてイギリスに行くことができたのも幸いでした。グラスゴー大学を拠点にして勉強でき、多くの知己を得ることもできましたし、グラスゴー大学の図書館やロンドンの大英図書館に通ったことは良い思い出です。生活面では地元の不動産屋を回り、積極的にコミュニケーションをとり、最終的に自分に合った環境のアパートを見つけることができました。日本に何度も郵便や小包を送ったので、地元の郵便局の職員さんとも仲良くなりました。何度も立ち寄る中華料理屋のオーナーさんとも親しくなり、日本食品を買える店を教してもらったりもしました。グラスゴー大学の夜間成人大学に通ってラテン語の勉強もしましたが、そこで知り合った人たちは、なんだかずっと前からの知り合いのように話すことができました。今イギリスでの生活を思い出してみると、全く何の違和感もなく、毎日を過ごしていたような気がします。もちろん英語しか通じませんので英語でコミュニケーションを取っていたのですが、日本にいる時と同じような言語感覚だったのは不思議な気がします。言語的には違和感はありませんでしたが、やはり生活習慣は異なる面が多く、そういったところは「郷に入るとは郷に従え」の精神で、周りを見て真似するようにしました。これも今思えば良い勉強だったと思います。

大学生のみなさんがこれから海外に目を向け、異なる文化や習慣や言語などに興味を持ってもらえたら教員として非常に嬉しく思います。異なる文化や言語を学ぶことはみなさんの世界を広げてくれるきっかけになるでしょう。しかし、異なる文化の人々との交流は待っているだけでは果たせません。こちらから積極的に働きかけることが、真の異文化交流につながっていくのだと思います。



1988年 ウィーンで郵便を投函中

募集とお知らせ（本学学生対象）

新しい季節に国際交流を始めてみませんか

アメリカの大学生とメール交換

アメリカ合衆国フロリダ州にある Florida International University で日本語を学ぶ学生とメール交換しませんか。使う言語は「日本語」でも「英語」でも「両方」でも大丈夫。地球の裏側に友達を作りましょう！

申し込み先：学生支援グループ(申込用紙あり)
申し込み期限：10月3日(火)

留学生と日本人学生との出会い

留学生と日本人学生が出会う機会を提供する「日本語会話パートナー」という制度の形はふたりで決めて結構ですが、これまでは週に1度一緒に「おしゃべりする」「ご飯を食べる」というところから始めたペアが多かったようです。新しい文化に出会うチャンスをお見逃しなく！

申し込み先：学生支援グループ(申込用紙あり)
申し込み期限：10月3日(火)

英会話を楽しむ

「英語サロン」で、マーク・ルイス先生と英会話を楽しみませんか。自分の都合の良い日だけの参加でOK。レベルも問いません。興味があったら、気軽に参加してみてください。リラックスした楽しいサロンです。

◇開催日時・場所

【町田キャンパス】

水曜日 12:20～12:50 図書館にて
10月4日、11日、18日、25日／11月1日、8日、15日、22日、29日

【千代田三番町キャンパス】

金曜日 12:20～12:50 1404にて
9月29日、10月6日、13日、20日、27日／11月17日、24日／12月1日、8日

海外協定校に留学する

本学学生である皆さんは、協定校である吉林華僑外国語学院(中国・長春市)、釜山女子大学校(韓国・釜山広域市)、韓南大学校(韓国・大田広域市)、コンケン大学(タイ・コンケン市)に短期留学などができます。後期説明会を以下の通り開催しますので、興味のある方はお気軽に参加して下さい。

【町田キャンパス】

10月5日(木)12:20～12:50
1204教室にて

【千代田三番町キャンパス】

9月29日(金)12:20～12:50
1807ゼミ室にて

申し込み不要。直接会場へどうぞ。いずれのキャンパスでもお昼ご飯持参OKです。

学生同士で中国語・日本語を学ぶ

中国語や日本語を学びたい学生が、それらを母語とする学生と1対1で勉強する「言語チューター」という制度です。「教える人」「習う人」の両方を募集します。応募資格は以下の通りです。

◇中国語

＜習う人＞本学学生であればどなたでも
＜教える人＞中国語母語話者の本学学生

◇日本語

＜習う人＞本学学部1・2年生の留学生
＜教える人＞日本語母語話者の本学学生

申し込み先：学生支援グループ(申込用紙あり)
申し込み期限：10月3日(火)

外国語絵本展

今年も両キャンパスの図書館で外国語絵本展を開催します。英語、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語の絵本を手にとってお楽しみ下さい。それぞれに日本語のキャプションがついています。

【町田キャンパス】

9月25日(月)～11月12日(日)(KVA祭最終日)

【千代田三番町キャンパス】

11月16日(木)～12月22日(金)